

基本計画 ● 第3章 基本計画の方向

2 今後の財政の見込み

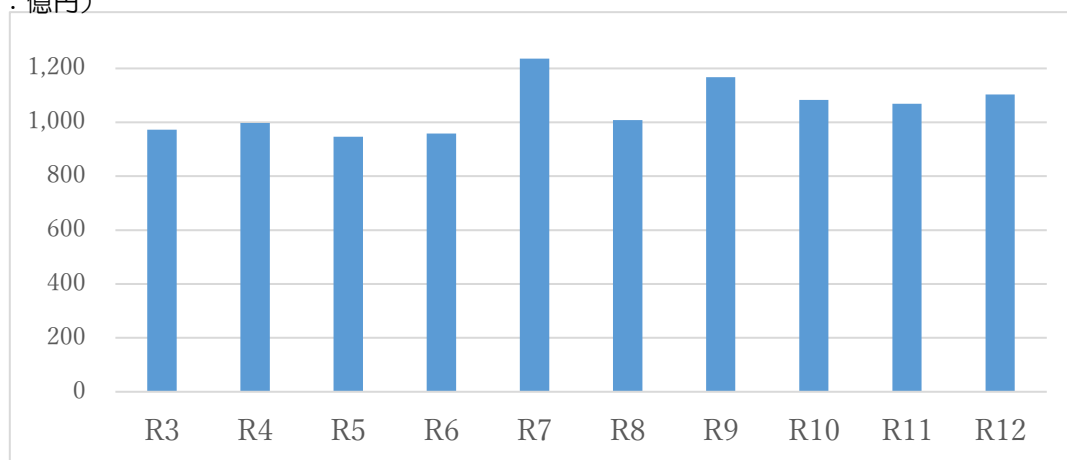
(1) 歳出の推移

令和3年度から12年度の歳出見通しは、図表-19のとおりです。

清掃一組の歳出は、施設整備費の増減によってその年度の歳出総額が大きく変動するという特徴があります。

今後は、平成7年度以降に集中的にしゅん工した清掃工場が順次建替時期を迎えるため、歳出総額の平均は1,000億円を超える規模になる見込みです。

(単位：億円)



年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
予算規模	973	998	947	958	1,236	1,008	1,168	1,083	1,069	1,103

図表-19 歳出の推移

(2) 歳入の推移

清掃一組の歳入は、総額の約半分を占める特別区分担金と、国の補助金・交付金、廃棄物処理手数料や電力売払収入、財政調整基金からの繰入金と組合債の発行等によって構成されています。

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、廃棄物処理手数料が大幅に減収となる見込みで、3年度以降も、国や東京都の廃棄物に係る取組や、景気動向が不透明であるなど、財政環境の先行きを見通すことが困難な状況です。

歳入の推移については、これらの変化を注視しながら、原則として毎年、別途、財政計画として示していきます。